

平成28年度第1回（通算第27回）POC技術委員会

日時： 平成28年5月13日（金）14：45～16：15
場所： オークラアクトシティホテル浜松4F平安Ⅲ（浜松市）
報告： 協議事項

参加： ギ谷、菊池、桑、松尾、坂本、横地、山崎、後藤、山田、東野、小林、奥村（淳）、
（敬称略） 奥村（道）、弘田、福田（滋）、薬師寺、西沢、柴田、中村、中尾、吉尾、
樋渡、小花、水戸部、藤本、林、大久保、加藤、奥田、岡、
議事録： 岡

1. 委員会名簿： 報告：菊池

委員交代に関し下記の変更が報告され承認された。

- ◇ ロシュ・ダイアグノスティックス（株）：西沢委員から薬師寺委員
- ◇ 大塚製薬（株）：柴田委員からデンカ生研（株）中村委員
- ◇ アボットジャパン（株）：下村委員から林委員

2. POCセミナー報告

下記の通り、各委員より2016年度開催されたPOCセミナーに関し報告された。

1) 第55回POCセミナー： 報告：奥田

テーマ： 「ここまで出来る・イムノアッセイ法によるPOCT」
開催日時： 平成27年10月8日（木）
開催場所： パシフィコ横浜
参加者： 160名前後
報告： 多くの企業の協力により充実した実習となった

2) 第56回POCセミナー： 報告：山田

テーマ： 「POCTと品質保証－POCTのリスクマネジメント－」
開催形式： 第62回日本臨床検査医学会学術集会日との共催セミナーとして実施
開催日時： 平成27年11月22日（日）
開催場所： 長良川国際会議場・岐阜都ホテル
参加者： 50名
報告： 最終日であり、若干例年よりも参加者が少なかった

3) 第57回POCセミナー： 報告：奥田

「POCTと感染症～検体採取から報告まで～」

開催形式： 鳥取県臨床検査技師会担当の中四国支部医学検査学会のセミナーのひとつ
日本臨床検査自動化学会がPOCセミナーの単位認定

開催日時： 平成27年11月7日（土）

開催場所： 鳥取県米子市米子コンベンションセンター

参加者： 120名参加 20名弱

報告：

4) 第58回POCセミナー： 報告：奥田

テーマ： 「POCTの進む道～これからの医療の中で求められること～」

開催形式： 第26回生物試料分析科学会年次集会 シンポジウムとして開催

開催日時： 平成28年2月20日（土）

開催場所： 沖縄コンベンションセンター

参加者： 100名程度の参加 参加証明書10名

報告： 宣伝活動が不十分であったため、参加者は多いもの申請者は少なかった。

5) 第6回POCコーディネータ更新セミナー： 報告：坂本

テーマ： 「POCコーディネータの現状と今後の歩むべき姿」

開催形式： 第47回大会シンポジウム企画

開催日時： 平成27年10月10日（土）

開催場所： パシフィコ横浜

参加者： 多数の来場者

報告： 本セミナーよりシンポジウム枠として開催された。

3. POCセミナー予定

1) 第59回POCセミナー・・・別紙参照 報告：山田

テーマ： 再確認しなければならない通信技術の進歩とセキュリティーを学ぶ
～病院システムをSEさんだけに任せていませんか？～

開催形式： 第65回日本医学検査学会・兵庫県臨床検査技師会担当・
スキルアップセミナー6としての共催企画

開催予定： 平成28年9月2日（金）16：00～19：00

定員： 70名

開催場所： 神戸ポートピアホテル本館地下 第20会場：布引&第21会場：北野

実習： 詳細に関しては後日報告

2) 第60回POCセミナー

報告；山崎

- テーマ： 「CBCだけじゃない凝固・線溶系もできるPOCT」
家庭医や在宅診療にも活用されているCBCと凝固・線溶系検査を知ろう！
- 開催形式： 日本臨床検査自動化学会第48回大会と企業数社による共催
- 開催予定： 平成28年9月22日（木）16：00～18：30
18:00から懇親会が予定されているため2.5時間枠に短縮された
- 講演： 80分で3講演を予定していたが、2演題に変更とすることが会議後決定
- 実習： 定員から考え8～10テーブルは用意したい
- 定員： 140名（実習に関しては工夫をし現状人数で進める）
- 開催場所： パシフィコ横浜

3) 第7回POCコーディネータ更新セミナー

報告：坂本

- テーマ： 「POCコーディネータとチーム医療の関わり」
- 開催形式： 第48回大会シンポジウム企画
- 開催予定： 平成28年9月22日（木）9：45～11：45 2時間枠
- 定員： 100名
- 開催場所： パシフィコ横浜

4) 第61回POCTセミナー

報告：奥田

- テーマ： 「小児感染症と迅速検査」（仮題）
- 開催形式： 第27回生物試料分析科学会年次学術集会との共催セミナー
- 開催予定： 平成29年2月12日（日）13：00～15：00 2時間枠
- 定員： 50名
- 開催場所： 朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター

4. POCコーディネータ

報告：奥田

- ◇ POCコーディネータ取得・更新状況
- ◇ 新規24名（POCコーディネータ取得者総数255名）更新7名
- ◇ 新規の取得者が増えていることは喜ばしい

5. 第28回国際臨床検査医学会報告

報告：坂本

- ◇ (WASPaLM)POCTサテライトシンポジウム メキシコ カンクン
- ◇ IFCCタスクフォースとPOC技術委員会の目指すところが近く、POC技術委員会からも発表を実施すべきである。POC技術委員会からの資金援助できるよう交渉を行う。
- ◇ 2019年は山田委員が発表を予定

6. 熊本地震支援対策委員会

報告：ゞ谷

- ◇ 4/18、日本臨床検査医学会に、熊本地震対策委員会が立ち上がり支援を開始し活動を実施中
- ◇ 日本臨床検査薬協会を通じ各企業に支援を募り、支援企業・物資等を日本臨床検査医学会Hpに掲載している
- ◇ 感染症イムノクロマト、エコノミークラス症候群関連製品（DD、心筋マーカ）を中心に支援を実施
- ◇ 各企業単独で実施している支援に関しては、前回通り集計時には臨薬協を通じて情報提供をお願いする予定。
- ◇ 日本臨床衛生検査技師会は人的支援を積極的に行い、避難所におけるエコノミークラス症候群の検査を1200名程度実施した。
- ◇ 検体検査機器、試薬のみならず、超音波等の生理機能検査機器企業との関係構築が図れた
- ◇ 日本臨床検査卸連合会に協力要請、熊本の五卸が配送・保管を担当し連休中を含め円滑な搬送が行えている
- ◇ 今後現地視察を実施予定（追記：5/27・28に二班に分かれて実施）

7. その他

- ◇ 理事会報告
 - POC技術委員会から久保田委員と山崎委員を評議委員として推薦する
 - 学術委員会委員は正規会員であることが必要である
 - 学術委員会委員は原則重複できない。重複する場合、何れかはオブザーバーとする
- ◇ POCTガイドラインを2017年に4版を発刊予定、次回委員会で分担を決め執筆を開始する
- ◇ 次回委員会：日本臨床検査自動化学会第48回大会時 23日（金）8:00～9:00で要望する
 - 24日（土）8:00～9:00となる可能性あり、結果は後日報告ある予定。（追記：同左で決定した）
- ◇ 9月22日（木） 13:05～13:35 317会議室にて第60回POCセミナー関係者の打ち合わせの時間とする
- ◇ 2017年の技術セミナーは土曜日13:00からの開催と案が協議されている、委員会としては集客に関して心配があるが、魅力ある企画で集客を図ることで合意

以上、